

第3回 豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会

1. 開催日時 平成29年8月17日（木）午後1時00分～午後2時20分
2. 開催場所 豊橋市役所東41会議室（東館4階）
3. 出席者 委員4名（石原委員長、大久保委員、酒井委員、鳥居委員）
豊橋市6名（鈴木総務部長、朽名行政課長、前田行政課主幹、野中行政課長補佐、石川行政課主査、丸山行政課担当）
4. 欠席者 功刀副委員長
5. 会議概要 以下のとおり

発言者	要 旨
事務局 (行政課長)	<p>定刻となりましたので、ただ今から、第3回豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会を開催いたします。</p> <p>なお、本日は14時20分までの開催となりますのでご承知おきください。</p> <p>それでは、早速ですが石原委員長に進行をお願いしたいと思います。委員長、よろしくお願いいたします。</p>
石原委員長	<p>それでは次第2の議事、「行財政改革プラン2016取組状況報告書（案）について」、まずは事務局より説明を願います。</p>
事務局 (行政課主幹)	<p>《行財政改革プラン2016取組状況報告書(案)を用いて説明》</p>
石原委員長	<p>それでは、前回の委員会を受けて、事務局が評価・意見をとりまとめておりますが、本日は最終回ということを踏まえて、外部検証委員会として意見をまとめたいと思います。それではご意見等をお願いします。</p>
大久保委員	<p>自治体職員の給与は、責任の大きさに合わせて決められていないように感じます。この点を改善することで、職員の昇進意欲を向上させることができると思います。例えば、責任の大きさなどと比較して給与の多い職員については給与を下げ、責任の大きい管理職などは給与を上げるという方法が考えられると思います。</p>
石原委員長	<p>自治体職員の退職金や年金は、以前と比べると大きく下がっています。自治体職員の給与について検討する際は、給与額だけでなく、そのような点も考慮する必要があると考えます。</p>

発言者	要 旨
大久保委員	自治体職員の給与について、単純に民間と比較といっても、民間会社ごとに給与の差は大きく、最近は特に大きな差が生じていると思うので、平均値をどう測るかが問題です。また、平均値を参考にすることがそもそも妥当であるか考える必要があると思います。
酒井委員	給与額の比較対象・方法等は非常に難しい課題だと思います。
大久保委員	公共施設のあり方については、もっと広く、東三河全体で考えていく必要があると思います。例えば、豊川市に立派な陸上競技場があるならば、豊橋市は他の施設への投資に力を入れるなど、東三河それぞれの市で同じ物に投資するのではなく、東三河で役割分担をして投資すべきだと考えます。商工会議所の協力を得て進めていくと良いのではないのでしょうか。
総務部長	自主財源の確保について、どのような手法が効果的だと思いますか。
石原委員長	<p>自主財源の確保については、基金等の運用が交付税への影響もなく非常に効果的な財源確保策だと思います。基本的に会計管理者が基金の運用していますが、財政部門が資金調達とセットで行い、資金管理コストを下げることも検討する余地があるでしょう。</p> <p>なお、会計管理者は市役所の極めて重要なポストですので、財務部長や総務部長への昇進前に会計管理者を経験させることや、新たに副会計管理者を設置するなど、会計管理部門の強化を図るべきでしょう。中核市でも既に副会計管理者を設置しているところもあるようなので、豊橋市でも不可能ではないと思います。また、ほとんどの自治体では、会計管理者には研修がなく勉強する機会がないと思うので、行うべきだと考えます。</p>
鳥居委員	市の南部に市街化調整区域が多く、建物や事業所を建てたくても、許可が受けることができないという人が多いようです。市街化調整区域内の耕作されていない土地に建物を建てられるようになれば税収が上がるのではないのでしょうか。
石原委員長	税収が上がることは考えられますが、現状難しいかもしれません。

発言者	要 旨
石原委員長	<p>それでは本日まとめたものを外部検証委員会としての意見としたいと思います。紙面上で確認できませんので、念の為、最後の確認を私に一任いただき、事務局と調整させていただければと思いますが、皆様よろしいでしょうか。</p> <p>なお、まとめました外部評価については事務局よりメール等にて委員のみなさんへ送付いただくようお願いいたします。</p> <p>続いて、議事の「平成30年度（平成29年度決算）の外部評価等について」事務局より説明を願います。</p>
事務局 (行政課主幹)	《平成30年度（平成29年度決算）の外部評価等について説明》
石原委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、これで本日の外部検証委員会を終了いたします。どうもありがとうございました。</p> <p>最後に事務局より連絡があるとのことですので、進行をお返しします。</p>
事務局 (行政課長)	<p>長時間にわたるご審議ありがとうございました。なお、今年度の行財政改革プラン外部検証委員会は今回をもちまして終了となります。本日いただきましたご意見を来年度の運営に活かしてまいりたいと考えておりますので、引き続きご指導・ご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、最後に総務部長よりお礼のあいさつを申し上げます。</p>
総務部長	<p>本委員会は6月27日の第1回の開催以降、本日まで、限られた時間ではございましたが、委員の皆様には、それぞれのお立場から、積極的に審議、議論いただき、感謝申し上げます。外部評価としての厳しいご指摘や市への期待など、今後の豊橋市の行財政改革につなげていきたいと思っております。</p> <p>委員の皆様には、来年度もこの改革の外部評価に関わっていただき、これからの本市の将来をともに見つめていただくことをご期待申し上げながら簡単ではございますが、お礼の挨拶とさせていただきます。</p>
事務局 (行政課長)	それでは、本日はどうもありがとうございました。